



参加費
無料

定員
200名

これからの 松本広域観光について

「インバウンドの新潮流をとらえた松本広域観光戦略を考える」



松本広域圏の持続可能な観光地の実現を目指し、インバウンドに関する最新情報の収集及び知識を習得するためのシンポジウムを開催します。観光専門人材また、観光分野に資する若者の育成を図り、これからの観光業界を担う地域人材の育成を目指します。

令和
6年 9月19日(木)

13:00～16:00 (受付12:30～)

松本大学 2号館 3階 講義室232

(長野県松本市新村2095-1)

主催：松本広域連合、アルプスの風観光推進協議会
共催：国土交通省北陸信越運輸局、長野県松本地域振興局、
(一社)長野県観光機構、松本大学

① 基調講演 I

「インバウンドの最前線と 持続可能な未来へのビジョン」

日本政府観光局 (JNTO) 海外プロモーション部 東アジアグループ 次長 小島 一哲 氏

② 取組事例報告

「長野県観光機構のインバウンドへの取り組み」

(一社)長野県観光機構 パブリック事業2部 マネージャー 三井 猛司 氏

「アルピコグループ、現在のインバウンド戦略」

アルピコホールディングス(株) グローバルインテリジェンス室長 松木 嘉広 氏

「観光客と職人の新たな付き合い方」(オンライン講演)

(株)コラリアルチザンジャパン代表取締役、建築家 山川 智嗣 氏

③ 基調講演 II

「市場別ゴールデンルートから考える! 長野県の広域周遊ルート連携の可能性」

株式会社リクルート じゃらんリサーチセンター 研究員 松本 百加里 氏

講師プロフィール



基調講演 I

日本政府観光局 (JNTO)
海外プロモーション部
東アジアグループ 次長
小島 一哲 氏

ANA/JALグループにて旅行関連のマーケティング業務に長年従事。2013年にはLCCバニラエア(現、ピーチアビエーション)の立ち上げに参画し、特に東アジア市場からのインバウンドを促進。2024年からは日本政府観光局(JNTO)において、東アジア市場向けインバウンドプロモーションを統括し、地域の観光振興と国際的な交流促進に尽力している。



基調講演 II

株式会社リクルート
じゃらんリサーチセンター 研究員
松本 百加里 氏

インバウンドをテーマにした研究を推進。「インバウンド都道府県ポジショニング研究」「インバウンド旅行者を誘客促進するためのサステナブル・ツーリズム研究」「地図で読み解くインバウンド地方分散研究」など。上級ウェブ解析士。各地域での講演や書籍の執筆活動も行う。また観光庁専門家派遣事業に専門家として登録。



取組事例報告

(一社)長野県観光機構
パブリック事業2部 マネージャー
三井 猛司 氏

旅行会社で国内ツアーの企画運営に約15年携わったのち、平成20(2008)年に長野県観光機構の前身組織へ転職し移住。国内マーケットを対象とした誘客活動に12年、観光地域づくりに4年ほど携わり、今年度よりインバウンド誘客と観光地域づくりを担当するパブリック事業2部のマネージャー就任。今年7月、GSTC主催サステナブルツーリズム研修修了&試験受験(7月17日現在、試験結果発表待ち)。



取組事例報告

アルピコホールディングス(株)
グローバルインテリジェンス室長
松木 嘉広 氏

シンガポールの旅行会社で20年間クルーズ、インバウンドの東南アジア地域を担当し、日本に東南アジアのお客様を送客。2017年に東洋観光事業(株)(現:アルピコホテルズ(株))に転職し長野に移住。アルピコホテルズ(株)では主にインバウンド誘致に携わり、新規市場・富裕層の誘客活動を促進。2023年アルピコホールディングス(株)に移籍し、海外企業との提携、海外大学からの新卒採用、HONDA JETとの契約などアルピコのグローバルな活動に携わり、アルピコの経営理念である「楽しさ・ときめき」を実践中。



取組事例報告

(株)コラリアルチザンジャパン
代表取締役、建築家
山川 智嗣 氏

富山県生まれ。日本一の木彫刻のまち富山県南砺市井波にて「お抱え職人文化を再興する」をコンセプトに、ものづくり職人と新たな価値を創造するクリエイティブ集団・コラリアルチザンジャパンを運営。日本初の職人に弟子入りできる宿「Bed and Craft」をプロデュース、24年ミシュランキー「セレクトッド」に認定。ジャパンツーリズムアワード観光庁長官賞、グッドデザイン賞(若佐十良審査員特別賞)等、受賞歴多数。

申込方法

- ◎ 参加申込フォームまたはFAXで受け付けます。
- ◎ 申込期限：令和6年9月17日(火)
- ◎ 会場に空きがある場合は、当日参加も可能です。

申込フォーム



お問い合わせ

松本広域連合事務局 福祉・地域課 〒390-1401 松本市波田4417-1
TEL：0263-87-5461 FAX：0263-87-5462 Mail：furusato@m-kouiki.or.jp

その他

- ◎ 公共交通機関での来場にご協力ください
- ◎ 駐車場のご案内 お車でお越しの方は、松本大学学生専用駐車場第1～第3をご利用ください。

松本大学 キャンパスマップ



FAX申込用紙 FAX.0263-87-5462

所属組織：

役 職：

氏 名：

お住まいの市町村名：

連絡先：TEL

Mail